

令和6年度 第34回 道南中学生春季バドミントン大会

監督会議資料

1 連絡・確認事項

- ① 現行の（公財）日本バドミントン協会「競技規則」「大会運営規程」「公認審判員規程」に準じて大会を運営します。
- ② **開会式はおこないません。** 監督会議終了後に、選手に向けて参加についての諸注意をおこないます。
- ③ **朝の練習時間を設けていません。どちらかが初戦の試合（2日目のシングルス最初の試合についても同様）において、試合前に2分間の練習時間を設定します。主審の指示で練習を始めてください。**
- ④ 主審・得点板（カウンター）係は「敗者（学校）」でおこない、線審は「対戦校より1名ずつ」とします。負けた選手（学校）は本部横の審判席で待機をしてください。（2名必要です）（今年度最初の大会です。引率の先生方のサポートをお願いします。）
- ⑤ 1段目の試合の主審は、次のようにお願いをします。ご協力ください。
 - 1日目（青柳、旭岡、厚沢部、遺愛、今金、大中山、落部、上磯、亀田、瀬棚、北檜山、熊石）
十五稜郭、本通
 - 2日目（砂原、鹿部、戸井、戸倉、巴、七飯、野田生、深堀、南茅部、森、アブレイズ、北）
十五稜郭、本通
- ⑥ 試合のコールを受けた選手は、試合ができる服装でコートに入ってください。試合開始時およびゲーム開始時には、シャツを入れて試合を始めてください。（ゲーム中もできるだけシャツを入れてください）
- ⑦ **コートサイドに「かご」は置けません。各自でかごの代用となり、持ち運び（タオル、ドリンク、ラケット）ができるもの（ラケットバッグなど）を準備してください。**
- ⑧ ベンチに入ることができるのは、函館地区バドミントン協会に登録された監督・コーチ・マネージャーのうち2名以内です。コートの後ろなどで立ったりせず、着席をお願いします。選手・監督・コーチ・マネージャーは、すべて日本バドミントン協会（地区協会）への登録が必要です。（5月31日まで）
- ⑨ 各種目の3位まで表彰します。 →3位（シングルス2名：ダブルス2組）
- ⑩ **公共の施設の使い方について指導をお願いします。（トイレの使い方、ごみ、壁へのいたずら、立入禁止区域など）**
※ここ数年は、座席、トイレの使い方はとてもきれいです。

2 選手の棄権・記載ミスの確認について

- 3 全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニア新人の部函館地区代表選考会について
（1・2年生が対象。シングルスだけの大会です。）

4 その他